

**TNC**  
**通信**

2020  
2月号

### 【子年の言葉】

「鼠に投げんと欲して器を忌む」…鼠に物を投げつけようとするが、器物を壊すのをおそれて投げられないことから、奸臣を除こうとしても主君を傷つけるのを恐れてできない事の譬え。

## にぎやかに“新春の集い”を開催！

2020年の「新春の集い」が1月18日、富ヶ丘公民館で行われました。10時からの「みんなで餃子を作りましょう」には若生市長、中山会長も激励に駆けつけました。宮華女所属のメンバーや学友会、当会の女性会員を中心に真心こめて作った餃子や葱油餅は12時からの懇親会で皆さんに提供されました。松田副会長の挨拶のあと、渡辺市議会議員、県協会の柿崎副会長(写真①②)から祝辞をいただき、安住副会長の乾杯で開会、水餃子や中国菓子、甘酒、果物等をいただきました。この後、学友会6名の自己紹介(写真③④)と日本語の歌の披露、松井さんによる篠笛演奏(写真⑤⑥)、ビンゴゲームには豪華景品(刺繍絵額やオニオンのハンバーグ1kg、紹興酒等)や各自持参のプレゼントが提供され、にぎやかに楽しみました。



### 蜀パンの旅⑦ 古代のダム・都江堰

天府といわれ農業生産の高い四川省ですが、これは驚くことに『史記』にも記述があり、紀元前2世紀に完成した「都江堰」(とこうえん)という多目的ダムの恩恵です。秦の李冰(りひょう)によるもので、水量の多い岷(びん)江に幾つもの堰や堤を作り、洪水になっても外江は長江に注ぎ、内江は成都盆地に流れ込まないようにした。



その後、改修を経ての現在がある。石段を下り、吊り橋を渡って中州まで行った。吊り橋の愛称は夫妻橋。観光客は皆、面白がって揺らすので、足が震えて人の事まで面倒見られないのが現実。後年、李

氏の像が川底から発見されている。その歴史と中国的景色はまさに世界遺産だ。(完)

学友会の王臣さんは「富谷市日中友好協会の皆さん、また餃子を作って下さった中国の方々、ご招待ありがとうございました。長い時間日本に来て本物の餃子を食べるのが久しぶりでした。家庭の雰囲気が出てきました。また、自分が初めて餃子の皮を作ってみて、何事も容易ではないと感じました。平凡な事でも技があり、小さな感動でも愛情があるという事は、私の一番の感想です。今後もこのような活動に積極的に参加し、日中友好に自分の小さな力を込めたいと思います。皆さんありがとうございました」と感想を寄せて下さいました。

参加いただいた皆さん、役員として頑張った皆さん、ご協力ありがとうございました。

### 「県民の翼」で「大連・撫順・瀋陽」へ！

4月21日(火)～25日(土) 仙台発着

宮城県日中友好協会主催の“県民の翼”の予定が以下のように発表され、団員の募集を行っております。

〈訪問予定〉21日-14:25 仙台発 CA156 便 大連市内(中山広場、旧日本人街) 22日-高速鉄道で瀋陽へ瀋陽故宮、北稜公園、張氏師府博物館 23日-瀋陽の東陵公園、撫順の戦犯管理所、露天炭鉱、アジア号蒸気機関車陳列館 24日-大連市内観光と外国語学院と交流の後、(A)現代博物館・満鉄陳列館・老虎灘公園、北大橋 (B)二百三高地、東鶏冠山、旅順博物館 ABコースから選択 25日-大連発 CA155 便 13:25 仙台着  
〈旅行代金と諸費用込〉136、170円  
〈申し込み〉河北新報トラベル ☎211-6960